

演習で防止策
を学ぶ

第2回「ヒューマンエラー防止セミナー」のご案内

～錯覚や行動を把握し、重大事故を防ぐポイント～

人間の注意力には限界があり、どんなに注意深い慎重な人でも、疲労や錯覚などでヒューマンエラーを起こす場合があります。

有名なハインリッヒの法則では、重傷以上の災害が1件あったら、その背後には29件の「軽傷」と伴う災害が起こり、300件もの「ヒヤリ・ハット」があるとされています。

交通機関や医療現場でのヒューマンエラーは、人命に関わる重大事故を招く可能性がありますが、ヒューマンエラーの防止が必要なのは、交通機関や建築、生産、医療現場に限らず、ホワイトカラーのオフィスでも重大なエラーは顧客を失う可能性を秘めています。

茨城労働局が発表した上半期(1月～6月)の労働災害は、東日本大震災の復旧・復興工事に伴い急増した前年同期を2.8%上回る1,252件となり、企業としても早急な対応が求められます。

そこで今回は、第1回のセミナーの指導で高い評価をいただきました、関西大学 社会安全研究科の中村隆宏教授から、製造業に限らず、非製造業も含めた災害事例の多角的検討や根本原因についての演習を含めご指導いただきますので、奮ってご参加ください。

- 日 時：平成24年10月5日(金) 9:30～17:00
- 場 所：茨城県開発公社ビル 3F大会議室 (水戸市笠原町978-25 TEL 029-301-7003)
- 対 象：業種を問わず、管理・監督者、スタッフの方々
- 定 員：60名
- 参加費：会員：7,000円/1名<会員以外：14,000円/1名>(昼食付)

研修の内容(予定)

1. ヒューマンエラーに関する講義：2～3時間程度
※ 非製造業のケースやポイントも解説
2. 災害事例の多角的検討(演習形式)：1時間程度
3. 災害の根本原因の把握(演習形式)：2時間程度
4. リスクアセスメントに関する講義：1時間程度

- お問合せ 一般社団法人茨城県経営者協会 事務局 (担当:加藤・澤畑(英))
TEL:029-221-5301 FAX:029-224-1109 e-mail:katou@ikk.or.jp

主催：一般社団法人茨城県経営者協会・経営教育委員会

■講師：中村 隆宏 氏（関西大学 社会安全学部 社会安全研究科 教授）

大阪大学大学院人間科学研究科にて交通心理学・産業行動学を専攻。平成 10 年に、旧労働省産業安全研究所に入所し、人間工学的・心理学的見地から労働災害防止のための研究を実施する。

平成 13 年に大阪大学より博士号(人間科学)を授与される。

平成 22 年 4 月より、関西大学社会安全学部で教鞭をとるかたわら、研究活動に取り組む。主な研究対象は、

- ・人的要因、組織・管理的要因に着目した災害分析及び原因究明
- ・シミュレーションや疑似体験等を利用した安全教育、訓練手法の開発・評価
- ・ヒューマンファクターと災害防止…などであり、「人間を主体とした安全の在り方・対策の在り方」を探ることが、目下の最大の関心事である。

◆申込先：下記申込書にて 9 月 26 日(水)までに、FAX または E-mail (katou@ikk.or.jp) 願います。

※開催日の 7 日前を目途に参加票および請求書を送付いたします。

※キャンセルにつきましては、当日のお取り消し（欠席含む）のみキャンセル料として参加費の全額をお申し受けます。その場合、資料を後日ご送付申し上げます。

◆お支払：受講日までの銀行振込、または当日受付にてお支払願います。

◆振込先：常陽銀行本店 普通預金口座 No. 6501 口座名：一般社団法人茨城県経営者協会

※お振込みの際、貴社名の前に「105」と入力しお振込み頂きますと入金処理上、非常に助かります。入力が困難な場合は結構です（例：105〇〇商事株式会社）

一般社団法人茨城県経営者協会 加藤行 FAX：029-224-1109
ヒューマンエラー防止セミナー(10/5) 参加申込書

申込日：平成 年 月 日

会社名	
所在地	〒
参加者①役職	
氏名	
参加者②役職	
氏名	
参加者③役職	
氏名	
申込担当者 所属・氏名	TEL FAX

※今回の参加者及び申込担当者のデータにつきましては、参加票・請求書の送付及び参加者・講師への名簿配布以外の目的では使用しません。また、細心の注意をもって管理し、個人情報情報の漏洩、紛失、き損又は参加企業様の権利利益を損なうことの無いよう努めます。

主催：一般社団法人茨城県経営者協会・経営教育委員会